

No. 1339

# 無事故をめざして

## — 第3回交通安全フェア —

"みんなですすめる交通安全" をテーマとした総理府など各省庁主催の第3回交通安全フェアが9月12日東京千代田区の科学技術館で開かれました。開会式では三原朝雄総理府総務長官の挨拶のあと交通少年団の代表が元気よく交通安全宣言を読み上げました。今回の交通安全フェアは交通安全を自分の問題としてとらえ、それを考え、学び実行に移すための環境づくりを目指すのが目的。式典のあと三原総務長官、この日一日館長をつとめたプロボクシングの具志堅用高さんらがテープカット、華やかにオープンしました。会場を視察する三原総務長官。展示物の前では何回も足を止め係員の説明を聞いていました。会場はいくつかのコーナーに分かれていて交通行政のしくみや交通システムなど各種のデータの紹介、見学者が参加できるドライバーテスト家族で楽しめる交通安全教室など子供から高齢者まで幅広い層を対象として構成になっています。屋外では楽しく遊びながら学ぶ自転車教室、女性のためのバイク教室などが行われました。この交通安全フェアを機にひとりひとりが交通安全に対する自覚と認識をたかめ、一日も早く安全な交通社会をつくりたいものです。

# 衆院解散、総選挙へ

9月3日、第88臨時国会で所信表明演説を行う大平首相。これを見て衆参両院で各党の代表質問が行なわれた。党利党略、疑惑かくし、争点かくしなどと批判を浴びた解散国会。7年ぶりの解散が目の前にちらつくのか、あちこちに空席が目立ち、論戦も今ひとつ盛りあがらない。9月7日、衆議院本会議場。社会、公明、民社の三党から大平内閣の不信任案が提出されたところで、田中官房長官から解散詔書が手渡された。「日本国憲法第7条により衆議院を解散する」灘尾議長が読みあげ与野議員が「万歳」を叫ぶ中で衆院は解散された。街のいたるところで見受けられる候補予定者の看板。選挙戦はもう終盤といわれる。第35回総選挙は9月17日公示され、10月7日が投票日である。